

大相撲巡業 ～泉佐野場所～

4月5日(火)、J:COM末広体育館(市民総合体育館)において泉佐野市では約60年ぶりとなる「大相撲巡業」が泉佐野場所として開催されました。泉佐野市観光協会が事務局となつて実行委員会を立ち上げ、多くのみなさんにご協力をいただいで開催となりました。泉佐野市は関西国際空港の玄関都市であり、今年は関空の対岸にある「りんくうタウン」のまちびらきからちょうど20周年になります。その記念として街をにぎやかにできたらということで開催し、満員御礼で大成功となりました。



AR
動画

迫力の取組に大きな拍手と歓声!!





用意した2420席は完売で、お目当ての力士を見ようと、会場前では朝早くから長蛇の列ができていました。開場を知らせる寄せ太鼓が鳴り響き、泉佐野場所がスタート。会場に入ると、人気力士との握手会が行われていました。



現在多くのモンゴル出身力士がいますが、泉佐野市はモンゴルのトゥブ県と平成25年に「友好交流に関する覚書」を結んでおり、トゥブ県知事をはじめとする代表団も会場で観戦されました。

また会場の外には、トゥブ県より寄贈いただいたモンゴルの移動式住居である「ゲル」も展示されました。



幕内取組の前には、子どもたちが人気力士との相撲に挑戦。子どもたちが力士に軽々と持ち上げられたり、小さい子どもが大きな力士を倒したりして、会場は大いに盛り上がりました。

こども相撲に参加した子どもたちは、人気力士と相撲をとるだけでなく、大きな声であいさつするなど、礼儀作法も学んでいました。

